（騒音）特定施設の種類ごとの数

（振動）特定施設の種類及び能力ごとの数　　変更届出書

（振動）特定施設の使用の方法

　　　年　　　月　　　日

仙台市長　殿

届出者　住所

　　　　　　電話

　　　　　　氏名又は名称

代表者名

（騒音・振動）規制法第8条第1項の規定により、特定施設の（種類ごとの数・能力ごとの数・使用の方法）の変更について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  | ※整理番号 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  | ※受理年月日 | 　　年　　月　　日 |
|  | ※施設番号 |  |
| ※審査結果 |  |
| ※備考 |  |
| 特定施設の種類 | 形式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻（時・分） | 使用終了時刻（時・分） |
| 変更前 | 変更後 | 変更前 | 変更後 | 変更前 | 変更後 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

備考　1 特定施設の種類ごとの数及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。

2 特定施設の種類の欄には、（騒音・振動）規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等などやむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。